



広報 常陸大宮

大きくなって帰ってきこね！

主な内容

P2～3

いずみもゆく

P4～7

選挙区の再編について

P8～11

公共施設等総合管理計画を策定

P12～13

介護事業紹介

P15～22

まちのできごと

鮎の稚魚放流（久慈川）

写真は市立大賀小学校児童

（関連記事 P 15）

2017

6

No.153

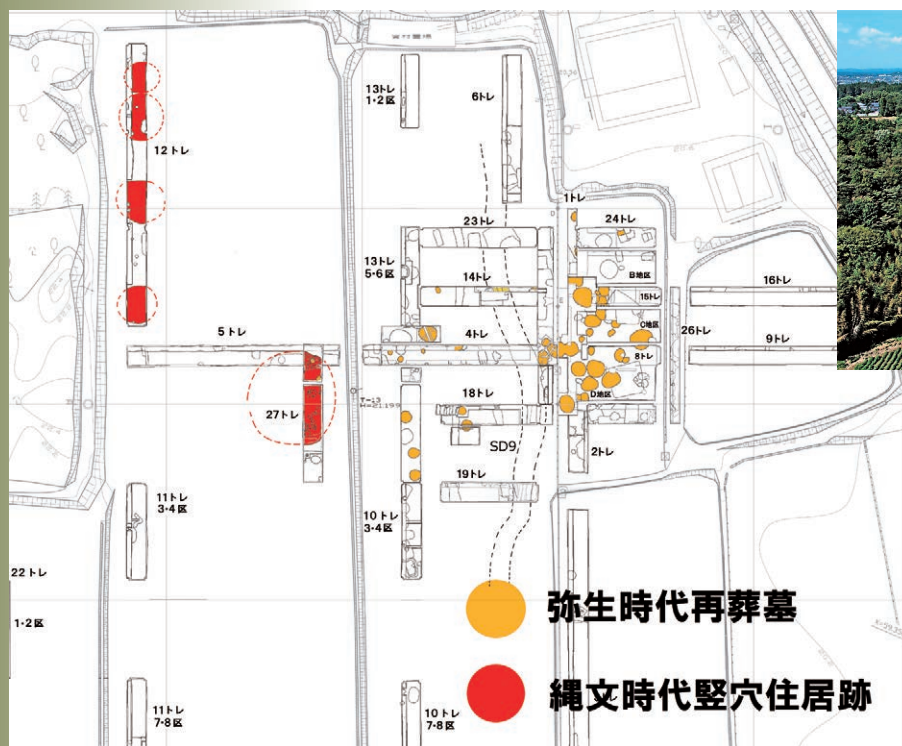


いずみもゆく

泉坂下遺跡と泉坂下遺跡出土遺物が 国指定史跡と国重要文化財のダブル指定へ！

平成29年6月16日（金）に開催された国の文化審議会第三専門調査会で、泉坂下遺跡の国史跡指定が文部科学大臣あて答申されました。今後、正式な手続きを経て指定されます。

本遺跡は、人面付壺型土器をはじめとする出土遺物の国重要文化財指定の答申が、今年3月10日に出たばかり。ほぼ時を同じくして、遺跡も国指定史跡になる見込みとなりました。出土したものが国重要文化財、発掘された土地が国指定史跡となるダブル指定は数少ないうえ、同年度内に指定されることは極めてまれです。



▲泉坂下遺跡

指定にあたり評価された点は、

- ・人面付壺型土器をはじめとする多くの優品が出土する再葬墓遺跡であること
- ・発掘の記録や考察がしっかりなされた学術的調査であったこと
- ・現在も現地に多くの遺構が保存されていること

などでした。再葬墓遺跡は、全国で約140遺跡ほど知られていますが、近年の適正な発掘調査事例は限られていて、研究者を悩ませてきました。泉坂下遺跡は、再葬墓はもちろん、謎の多い東日本の弥生時代のはじまりを解明することができる遺跡であると期待されています。

集落遺跡や寺院、古墳などの遺跡で国指定史跡になっているものは数多くありますが、再葬墓遺跡として指定されるのは泉坂下遺跡が初めてであり、日本で唯一の国指定史跡の再葬墓遺跡となります。そして、このあまり知られていない「再葬墓」というものを日本中に広める役割も泉坂下遺跡が担っていくことになります。

再葬墓とは・・・

弥生時代中期の墓制の一つです。亡くなった人を一度埋葬し、その後、一定期間をおいて骨を掘り出して壺に入れ、複数人分をまとめて再度埋葬したお墓のことです。現代の私たちにとっては、奇妙な風習にも感じられますが、この時代の東日本では一般的な墓制でした。

はるか昔から、縄文時代の屈葬や古墳時代の前方後円墳、土葬・風葬・火葬など、時代や地域・宗派によって様々な葬法・墓制が営まれてきました。そのなかで、遺体を骨化して壺に納め、複数の壺を一つにまとめて同じお墓に埋めている再葬墓は、火葬した後、骨壺を一族のお墓に入れる、現代のお葬式ととても共通点が多いのです。不思議なことですね。

～泉坂下遺跡のこれまで～

昭和 55 年頃に地権者の菊池榮一さん（故人）が壺形土器を発見したことにより、再葬墓の存在が判明。



▲菊池さん発見の土器



◀平成 18 年に鈴木素行氏が学術調査を実施し、再葬墓を確認。



◀平成 18 年 1 月 15 日、人面付壺型土器が約 2,300 年ぶりに顔を出した。



◀平成 24 ～ 27 年度にかけて市の教育委員会が確認調査を行い、30 基の再葬墓に 150 個以上の土器を発見。



W 指定へ！！

平成 29 年 3 月 10 日

「国重要文化財」答申！！

平成 29 年 6 月 16 日

「国指定史跡」答申！！

問い合わせ：文化スポーツ課
文化・スポーツG 内線(343)

指定記念企画展開催中

今回の指定を記念して、人面付壺型土器（愛称：いずみ）の実物をはじめとする、出土品の一部を展示しています。ぜひご来館ください。

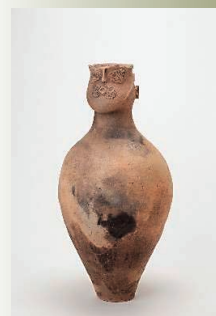
開催期間：平成 29 年 7 月 14 日（金）まで ※月曜日・祝日は休館

開館時間：9：00 ～ 16：30

場所：歴史民俗資料館大宮館（中富町 1087-14）

入館料：無料

問い合わせ：歴史民俗資料館大宮館 電話 52-1450



▲人面付壺型土器

● 選挙投票区の再編について ●

◆再編の背景

市では、平成16年の町村合併以降も旧町村で設定された投票区を引き継ぎ、市内全体では、74の投票区で選挙を実施しています。この投票区については、多くが昭和30年代から変わっていません。

現在の投票区ごとの有権者数を比較すると、最小では70人未満、最大では4,800人超となっていて、各投票区間で大きな不均衡が起こっている状況です。

一方、社会情勢の進展や自家用車の普及・道路網の整備により、生活圏が広域化するなど地域の状況も大きく変わってきていることや、期日前投票制度の導入・普及により、投票者総数の約3分の1が期日前投票を行っている状況にあることなど、選挙を取り巻く状況は、現在の投票区が設定された昭和30年代と比べると大きく変化しています。

また、町村合併以後、市職員の数々は年々減少していて、必要な選挙事務従事者数の確保が難しくなっています。

こうしたことから、投票区間のバランスを考慮しながら、有権者にとって公平な選挙を目指すとともに、公正で適正に選挙を行える体制を構築するため、投票区を再編することとしました。

◆再編の目的

- 投票区ごとの有権者数及び投票区の配置状況の平準化と公平性の確保
- 公正で適正な選挙執行を図るための体制整備

◆再編の方針

1 再編の考え方

有権者数の少ない投票区を統合して、過大投票区を分離する。

2 統合の対象

原則として選挙人の数が500人未満の投票区を統合の対象とする。

3 再編の基準

原則として次に掲げる基準により投票区を再編する。

(1) 1投票区当たりの有権者数の基準

- ・市街地・・・1,000人から1,500人程度
- ・その他の地域・・・500人から1,000人程度

(2) 投票所までの距離基準

- ・住居から投票所までの距離・・・おおむね6km以下
- ・統合による新たな投票所までの増加距離・・・おおむね3km以下

4 投票所について

投票所は、優先的に公共施設とする。公共施設を利用するのが難しい投票区については、バリアフリーや駐車スペース等が確保できる地区集会所等の施設とする。



◆再編後の投票区

74 投票区 ⇒ 42 投票区 ※ 詳細は、6、7 ページ「投票区再編一覧」のとおり

- ・大宮地域 21 投票区 ⇒ 17 投票区
- ・山方地域 16 投票区 ⇒ 9 投票区
- ・美和地域 11 投票区 ⇒ 6 投票区
- ・緒川地域 14 投票区 ⇒ 6 投票区
- ・御前山地域 12 投票区 ⇒ 4 投票区



◆実施時期

平成 29 年 8 月 27 日執行予定の茨城県知事選挙から実施します。

◆再編に伴う対応等

1 臨時期日前投票所の設置

現在設置している本庁及び各支所の期日前投票所のほかに、今回の再編により投票所までの距離基準を超えて統合することになる次の投票区については、当面の間、現行の投票所で半日程度の臨時期日前投票所を設置します。

- (1) 旧山方第 7 投票区【諸沢地区】
- (2) 旧美和第 1 投票区【氷之沢地区】
- (3) 旧御前山第 7 投票区【檜山地区】

2 投票区再編後の検証

再編後に行われる選挙の投票状況を検証し、投票区の再編が原因となる課題等が確認されたときは、速やかに、その対応策を講じます。

3 投票環境の整備

投票区再編の有無にかかわらず、投票所のバリアフリー化を推進して高齢者等に優しい環境整備を行うとともに、共通投票所※の設置等、投票機会の拡大を図るための環境整備を検討します。

※指定の投票所のほか、駅や商業施設等に設置される誰でも投票可能な共通の投票所



投票区の再編に伴い、投票所が遠くなる等、有権者の皆様には不便をお掛けすることとはなりますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

常陸大宮市選挙管理委員会

☎ 52-1111 (内線 318)

投票区再編一覧（※水色の部分が再編した投票区です）

現 行			再 編 後			
番号	投票区名	投票所名称	番号	投票区名	投票所名称	対象区域
1	大宮第1投票区	大宮第3区公民館	1	第1投票区	大宮第3区公民館	大宮第1区、大宮第2区、大宮第3区、大宮第5区、大宮第6区
2	大宮第2投票区	おおみやコミュニティセンター	2	第2投票区	おおみやコミュニティセンター	大宮第7区、大宮第8区、大宮第9区、大宮第10区、大宮第12区
			3	第3投票区	大宮西小学校	大宮第4区、大宮第11区、石沢区の一部（額山上）
3	大宮第3投票区	玉川農村集落センター	4	第4投票区	玉川農村集落センター	東野区
4	大宮第4投票区	八田集落センター	5	第5投票区	八田集落センター	八田区
5	大宮第5投票区	若林公民館	6	第6投票区	若林公民館	若林区
6	大宮第6投票区	大宮公民館大賀分館	7	第7投票区	大賀小学校	上大賀区、久慈岡区、岩崎区、小祝区
7	大宮第7投票区	岩崎ふるさとコミュニティセンター				
8	大宮第8投票区	鷹巣ふるさとコミュニティセンター	8	第8投票区	鷹巣ふるさとコミュニティセンター	鷹巣区
9	大宮第9投票区	塩原農村集落センター	9	第9投票区	大宮東部地区コミュニティセンター	辰ノ口区、塩原区、小倉区、富岡区
10	大宮第10投票区	小倉集会所				
11	大宮第11投票区	富岡集会所				
12	大宮第12投票区	上岩瀬新農村集落センター	10	第10投票区	上岩瀬新農村集落センター	下岩瀬区、上岩瀬区、根本区
13	大宮第13投票区	宇留野台ふれあい交流センター	11	第11投票区	宇留野台ふれあい交流センター	宇留野台区、宇留野坏区
14	大宮第14投票区	泉コミュニティセンター	12	第12投票区	泉コミュニティセンター	泉区
15	大宮第15投票区	下村田公民館	13	第13投票区	下村田公民館	下村田区
16	大宮第16投票区	大宮公民館村石分館	14	第14投票区	大宮公民館村石分館	上村田区、石沢区（額山上を除く）
17	大宮第17投票区	小場公民館	15	第15投票区	小場公民館	小場区
18	大宮第18投票区	大宮公民館大場分館	16	第16投票区	大宮公民館大場分館	小野区、三美区
19	大宮第19投票区	三美公民館				
20	大宮第20投票区	大宮公民館塩田分館	17	第17投票区	大宮公民館塩田分館	西塩子区、北塩子区、大宮照田区
21	大宮第21投票区	西塩子田園都市センター				
小計（21）			小計（17）			
22	山方第1投票区	山方公民館	18	第18投票区	山方公民館	山方第1区、山方第2区、山方第3区の一部（北皆沢）、西野内区
23	山方第2投票区	山方公民館山方分館				
24	山方第8投票区	山方公民館西野内分館				
25	山方第3投票区	芝新農村集落センター	19	第19投票区	芝新農村集落センター	山方第3区（北皆沢を除く）
26	山方第4投票区	山方公民館野上分館	20	第20投票区	山方公民館野上分館	野上第1区、野上第2区
27	山方第5投票区	山方公民館舟生分館	21	第21投票区	山方公民館舟生分館	舟生区
28	山方第6投票区	山方農村環境改善センター	22	第22投票区	山方農村環境改善センター	諸沢西区、諸沢東区
29	山方第7投票区	山方公民館諸沢第五区分館				
30	山方第9投票区	山方公民館小貫分館	23	第23投票区	山方公民館小貫分館	小貫区、照山区
31	山方第10投票区	山方公民館照山分館				
32	山方第11投票区	山方農村集落多目的共同利用施設	24	第24投票区	山方農村集落多目的共同利用施設	盛金区、家和楽区
33	山方第13投票区	家和楽農村集落センター				
34	山方第12投票区	山方公民館久隆分館	25	第25投票区	山方公民館久隆分館	久隆区
35	山方第14投票区	照田区集落センター	26	第26投票区	山方公民館長田分館	山方照田区、長田区、長沢区
36	山方第15投票区	山方公民館長田分館				
37	山方第16投票区	長沢農村集落センター				
小計（16）			小計（9）			

現 行			再 編 後			
番号	投票区名	投票所名称	番号	投票区名	投票所名称	対象区域
38	美和第1投票区	野沢会館	27	第 27 投票区	表郷みらい館	氷之沢区
39	美和第2投票区	表郷みらい館				
40	美和第3投票区	宿里ふるさとコミュニティセンター	28	第 28 投票区	美和総合福祉センター	下檜沢第1区、下檜沢第2区
41	美和第4投票区	仲郷コミュニティセンター				
42	美和第5投票区	上組会館	29	第 29 投票区	美和山村開発センター	上檜沢区、高部第1区の一部（三ツ木・下町・関山上町）
43	美和第6投票区	美和山村開発センター				
44	美和第7投票区	東河戸集落センター	30	第 30 投票区	美和幼稚園	高部第2区
45	美和第8投票区	入檜沢下集落センター				
46	美和第9投票区	小田野宿集落センター	31	第 31 投票区	小田野宿集落センター	小田野区、高部第1区の一部（谷熊・細草・大貝）、鶯子区の一部（鶯子下郷）
47	美和第10投票区	小田野中郷集落センター				
48	美和第11投票区	美和高齢者コミュニティセンター	32	第 32 投票区	美和高齢者コミュニティセンター	鶯子区（鶯子下郷を除く）
小計 （11）			小計 （6）			
49	緒川第1投票区	那賀集落農事集会所	33	第 33 投票区	那賀集落農事集会所	那賀区、下小瀬小玉区、国長区
50	緒川第2投票区	下小瀬生活改善センター				
51	緒川第3投票区	国長生活改善センター				
52	緒川第4投票区	下郷農村集落センター	34	第 34 投票区	緒川支所	下郷区、宿区、本郷区、川西区、西根区
53	緒川第5投票区	宿農村集落センター				
54	緒川第6投票区	川西生活改善センター				
55	緒川第7投票区	大岩集落センター	35	第 35 投票区	小舟上集落センター	大岩区、小舟区の一部（上郷・宿石原・小舟住宅）
56	緒川第8投票区	小舟上集落センター				
57	緒川第9投票区	緒川老人福祉センター「やすらぎ荘」	36	第 36 投票区	緒川老人福祉センター「やすらぎ荘」	小舟区の一部（仲郷・前屋・大貝）、油河内区
58	緒川第10投票区	旧八里小学校				
59	緒川第11投票区	松之草生活改善センター	37	第 37 投票区	小瀬沢ふるさとコミュニティセンター	小松区、吉丸区
60	緒川第12投票区	吉丸コミュニティセンター				
61	緒川第13投票区	入本郷集落センター	38	第 38 投票区	入本郷集落センター	入本郷区、千田区
62	緒川第14投票区	千田田園都市センター				
小計 （14）			小計 （6）			
63	御前山第1投票区	野口地区センター	39	第 39 投票区	野口地区センター	野口第1区、野口第2区、野口第3区、下伊勢畑区の一部（光戸）
64	御前山第2投票区	上郷新農村集落センター				
65	御前山第3投票区	野口平公民館				
66	御前山第4投票区	門井公民館	40	第 40 投票区	野口平公民館	野口平区、門井区
67	御前山第5投票区	下伊勢畑生活改善センター	41	第 41 投票区	下伊勢畑生活改善センター	下伊勢畑（光戸を除く）、上伊勢畑区、檜山区
68	御前山第6投票区	上伊勢畑集落センター				
69	御前山第7投票区	檜山公民館				
70	御前山第8投票区	長倉地区センター	42	第 42 投票区	長倉地区センター	長倉区、野田区、秋田区、中居区、金井区
71	御前山第9投票区	野田集落センター				
72	御前山第10投票区	秋田公民館				
73	御前山第11投票区	中居公民館				
74	御前山第12投票区	御前山文化伝習センター				
小計 （12）			小計 （4）			
合計 （74）			合計 （42）			

常陸大宮市公共施設等 総合管理計画を策定しました

● 1. 策定目的

本市の保有するすべての建築物とインフラ施設を対象に、持続可能な適正規模の施設運営を目指すとともに、その取り組み方を事後対応型から予防保全型に転換することにより、更新時期を計画的に調整し、財政負担の平準化等を図る必要があることから、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の考え方と基本方針を示す「常陸大宮市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

● 2. 計画期間及び対象施設

計画期間は平成 29 年度から平成 58 年度の 30 年間で、対象とする施設は以下のとおりです。

施設名		数量	単位	備考
公共建築物		493	施設	1,390 棟、延床面積：約 291,317.5㎡
道路	市道	2,248.9	km	1 級市道 総延長：131.0km、2 級市道 総延長：95.8km その他の道路 総延長：2,022.1km (内 自転車・歩行者道 総延長：0.2km)
	農道	108.3	km	
	林道	106.2	km	
橋梁	市道	749	橋	面積：35,360.6㎡
	農林道	25	橋	面積：1,562.0㎡
上水道		731.0	km	
下水道		74.5	km	
農業集落排水		159.5	km	
公園		52	箇所	
トンネル		2	本	

● 3. 将来人口の見通し及び投資的経費の算出

本市の人口は、国勢調査によると、平成 22 年は 45,178 人、平成 27 年は 42,587 人と減少傾向にあります。また、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、今後も人口の減少傾向が続く見込みで、平成 52 年には、29,424 人と予測されています。

一方、公共施設等の投資的経費（※）は、平成 16 年度から平成 27 年度の実績から算出した結果、年平均で約 27.9 億円となっています。

（※投資的経費：公共施設等に支出される経費。本計画では、この実績額を将来の投資的経費の目安として用いています。）

- ・平成 52 年度の人口予測値 ⇒ 29,424 人
- ・投資的経費の年平均額 ⇒ 27.9 億円

4. 公共建築物の人口一人当たりの延床面積

(学校、庁舎、子育て支援施設、保健福祉施設、市営住宅、スポーツ施設等)

本市の公共建築物の総量から、人口一人当たりの延床面積を算定すると、約 6.80㎡になります。

平成 24 年に公表された「全国自治体公共施設延床面積データ分析結果報告」(東洋大学 PPP センター)によれば、人口が本市と同規模(4.25 ～ 4.5 万人)である 20 自治体の、人口一人当たりの延床面積の平均は 5.04㎡、また全国平均は、3.42㎡となっています。

・ 公共建築物の人口一人当たり延床面積

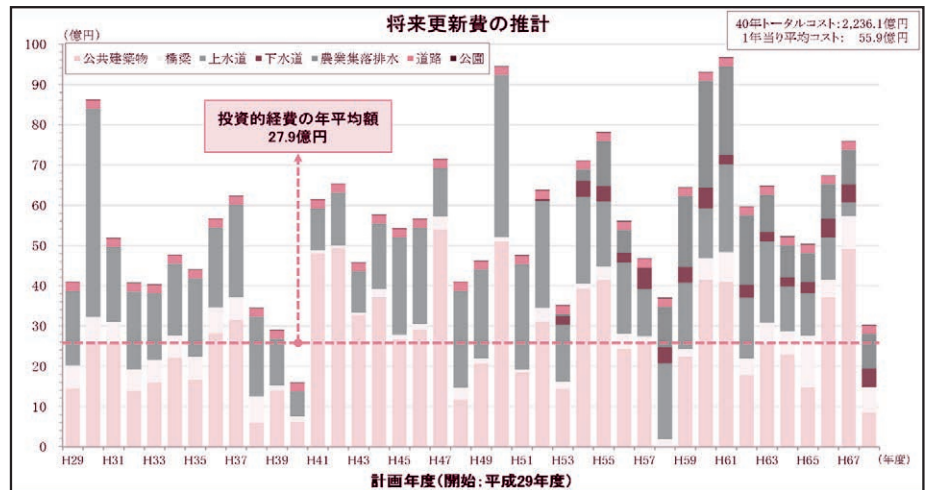
常陸大宮市 ⇒ 6.80㎡ 人口が本市と同規模の 20 自治体平均 ⇒ 5.04㎡
(全国平均 ⇒ 3.42㎡)

5. 公共施設等全体の将来更新費用の試算

試算の期間は、主な公共施設の更新時期を踏まえ 40 年とします。

公共建築物とインフラ施設を合わせた、全ての公共施設等の累計更新費用の試算結果は約 2,236.1 億円であり、年平均額は約 55.9 億円となります。

一方、過去の実績による投資的経費の年平均額は 27.9 億円であり、両者を比較すると、更新費用の試算結果が投資的経費の実績を大きく上回っています。



- ・ 投資的経費の年平均額(実績) ⇒ 27.9 億円
- ・ 将来更新費の年平均額(試算) ⇒ 55.9 億円

6. 課題認識

- (1) 公共施設等の更新時期を適切に分散し、財政負担の平準化を図るとともに、総量の適正化に取り組む必要があります。
- (2) 公共施設を効果的に集約・統廃合するとともに、既存施設の有効活用や機能の再配置を推進し、トータルコストの縮減に努める必要があります。
- (3) インフラ施設については、点検・修繕等の計画的なメンテナンスサイクルを構築する必要があります。
- (4) 多額の更新費用が想定される上水道施設については、老朽化した管路をはじめ、関連施設の長寿命化を計画的に推進することにより、コスト縮減を図る必要があります。

● 7. 課題解決に向けた基本方針

(1) 公共施設等の総量の適正化

- 同規模の自治体における人口一人当たりの延床面積等を勘案し、公共施設等の適正な規模や総量について検討します。
- 同一用途の公共施設の集約化や、複合化・多機能化を推進します。
- インフラ施設の現状を把握し、効果的かつ必要最小限の整備に努めます。

(2) 公共施設等の長寿命化

- 施設の健全度と利用度を把握した上で、継続して使用する施設については、必要に応じ長寿命化を図り、サービス水準を維持します。
- 点検・修繕・改修・更新等の中長期的な管理サイクルを構築し、施設の適切な維持管理に取り組みます。

(3) 公共施設の再編・利活用

- 将来人口の予測等を踏まえ、公共建築物の再配置、機能の複合化等に努めるなど、持続可能な適正規模の施設運営を推進します。
- 施設廃止後の転用・跡地利用等に当たり、民間活用なども視野に入れて有効活用を検討します。
- 借地により設置している公共施設については、継続して利用する場合には買収等による取得を推進し、施設の廃止や統合等により不要となった場合には、借地の返還を進めます。

(4) 個別施設のコスト縮減

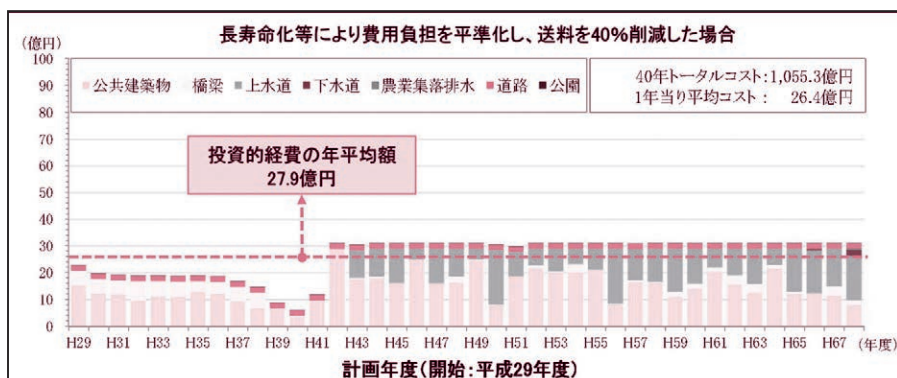
- 長寿命化計画の策定等に基づき、個別施設ごとに耐用年数の数値目標を設定した上で、施設の改修等の際には高耐久材を利用するなど、ライフサイクルの延長による費用負担の軽減を図ります。

(5) 公共施設等に係る費用負担の平準化

- 今後、公共施設等の更新費用に充当可能な財源等を調査・把握するとともに、長寿命化等により安全性を確保した上で、各施設等の更新時期を調整することにより、費用負担の平準化を図ります。

● 8. 将来の施設更新等への対応

今後、過去の実績による投資的経費（年平均額 27.9 億円）で施設の更新等に対応していくためには、施設の長寿命化等による費用負担の平準化や、施設の総量削減（40 年で 40% 削減）などが必要となります。



● 9. 数値目標設定

将来更新費用の試算結果等を踏まえ、計画期間 30 年間における数値目標を以下のように設定します。

公共建築物の総量削減

- 将来における人口の動向等に対応した、公共建築物の再編、集約・複合化及び統合・廃止を実践し、**30 年間で延床面積の総量の 3 割削減**を目指します。

● 10. 市役所における推進体制

（１）全庁的な推進体制

- 「常陸大宮市公共施設等総合管理計画推進本部」を設置し、各所管課相互の連携を図りながら、具体事業の決定及び進行管理を行います。
また、公共施設の改修や更新等に取り組む部署を新設し、庁内体制の充実を図るとともに、全庁横断的な調整については行政改革推進室が担い、本計画を推進していきます。

（２）情報の共有と活用

- 公共施設に係る各種情報を把握・共有しながら、維持管理コストの縮減等に努めるとともに、効果的かつ効率的な行政運営を推進します。

（３）個別施設計画の実践

- 継続利用する施設を保全するための「長寿命化計画」、人口や利用状況等に即した、適切な施設配置のあり方などを盛り込む「再編実施計画」を策定のうえ、実践に移行していきます。

（４）今後の進め方

- 本計画の推進にあたっては、目標や課題に関する情報提供とともに、必要に応じ具体事業に係る説明会を開催するなど、市民の皆さんとの合意形成に努めます。

■問い合わせ■ 総務課 行政改革推進室 ☎ 52-1111（内線 323）

高齢者とその家族を支えます！

在宅の高齢者とその家族が、安心して充実した生活が送れるよう、介護保険サービスでは補えない市独自の様々な事業を実施しています。主な事業について紹介しますので、内容をご確認のうえご利用ください（市内に住民登録をしていることが要件になります）。

なお、各事業の利用にあたっては事前に申請が必要です。利用したいサービスの詳細、申請方法については、市役所介護高齢課、各支所までお気軽にお問い合わせください。

福祉タクシー事業

医療機関に通院する場合、各種福祉行事への参加、または市役所・支所及び公共施設を利用する際のタクシー利用料金を一部助成します。

○対象者

一般の公共交通機関の利用が困難、または下肢不自由で下記のいずれかの条件に該当する方

- 1 満 65 歳以上の方
- 2 身体障害者手帳の交付を受けている方
- 3 療育手帳の交付を受けている方

○利用範囲

- 1 医療機関に通院するとき
- 2 市役所（支所を含む）や公共施設を利用するとき

※利用する際は、上記以外の施設等への一時的な立ち寄り（買い物等）が可能です。

ただし、発着地は自宅または上記の施設に限ります。

○利用方法

市役所または各支所で利用申請をして利用券の交付を受けてから、指定のタクシー会社に連絡をしてご利用ください。

○利用者の負担

タクシー利用料金	利用者負担
1,000 円以下	400 円
1,001 円～ 2,000 円	800 円
2,001 円～ 3,000 円	1,200 円
3,001 円～ 4,000 円	1,600 円
4,001 円～ 5,000 円	2,000 円
5,001 円～	3,000 円を控除した額

寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

敷き布団、掛け布団、綿入れかいまき、毛布等のクリーニングの利用料金を助成します。

○対象者

下記のいずれかの条件に該当する方

- 1 おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの方
- 2 高齢者のみの世帯に属する方

○対象の寝具類及び利用者の負担

- 1 敷き布団・掛け布団・綿入れかいまき 200 円
- 2 毛布 100 円

○利用の限度 原則として年 2 回まで

○利用方法

市役所または各支所で利用申請をしてサービス利用券の交付を受けてから、指定のクリーニング店へ寝具類をお持ち込みください。



訪問理美容サービス事業

寝たきり等で理美容店に行けない方に対し、訪問によるサービスを提供し、その費用の一部を助成します。

○対象者

在宅のおおむね 65 歳以上の寝たきり、または認知症の方で、常時臥床の状態にあるか、または日常生活の大半を他の者の介護を必要とする状態が今後も続くと認められる方

○利用者の負担

1 回につき 2,000 円

○利用の限度

年 6 回まで

○利用方法

市役所または各支所で利用申請をして助成券の交付を受けてから、指定理美容店に予約後ご利用ください。

高齢者位置情報サービス利用助成金交付事業

○対象者

認知症により、徘徊行動のおそれがある 65 歳以上の高齢者を介護する家族で下記のいずれにも該当する方

- 1 高齢者が在宅であること
- 2 家族も市内に住所を有すること（同居でなくてもよい）

○利用者の負担

助成上限 10,000 円を超えた額、またはそれ以下で 100 円未満の額

○利用方法

市役所または各支所で申請書に必要事項を記入してください。その際、初期費用の内訳が明記されている契約書または領収書等の写しを添付してください。

家族介護用品（紙おむつ等）支給事業

在宅で高齢者等を介護している家族等に、介護用品を購入するための助成券を交付します。

○対象者 ※在宅の場合に限ります。（入院・入所中は対象になりません）

下記のいずれかの条件に該当する方

- 1 申請日現在 65 歳以上で、要介護 3 以上の認定を受けている方
- 2 身体障害者手帳（1 級、2 級）の交付を受けている方
- 3 特定疾病該当者（65 歳未満の介護保険認定者）

○利用の限度

年間 60,000 円

ただし、次の要件すべてにあてはまる方は、年間 75,000 円

- ◇申請日現在 65 歳以上の方
- ◇要介護 3 以上の認定を受けている方
- ◇前年度の市民税が非課税の世帯に属する方

○利用方法

市役所または各支所で利用申請をして助成券の交付を受けてから、指定の販売店で介護用品を購入してください。

※助成券を利用して購入できる介護用品は「紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー、おしり拭き、防水シーツ、防水シート」です。それ以外のものは購入できません。



はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

1 枚 1,000 円のはり・きゅう・マッサージ券を交付します。

○対象者

下記のいずれかの条件に該当する方

- 1 70 歳以上の方
- 2 身体障害者手帳（1 級、2 級）の交付を受けている方
- 3 60 歳以上で身体障害者手帳（3 級～6 級）の交付を受けている方

○利用者の負担

利用料金から 1,000 円を控除した金額

○利用の限度

年 10 回まで

○利用方法

市役所または各支所で利用申請をして助成券の交付を受けてから、指定施術機関でご利用ください。

配食サービス事業

栄養のバランスがとれた食事を提供し、その費用の一部を助成するとともに、安否確認を行います。

大宮地域の方は南部地域包括支援センター（☎ 53-6810）、それ以外の地域の方は北部地域包括支援センター（☎ 57-3326）にご相談ください。

○対象者

老衰・心身の障がい及び疾病等の理由により調理が困難で、下記のいずれかの条件に該当する方

- 1 おおむね 65 歳以上でひとり暮らしの方
- 2 高齢者のみの世帯に属する方
- 3 在宅の身体障害者

○利用者の負担

1 食 300 円

○利用の限度

週 7 回以内

○利用方法

市役所または各支所で利用申請してご利用ください。その際はアセスメント票（ケアマネージャーが作成します）の提出が必要となるため、まずは包括支援センターにお問い合わせください。

■問い合わせ■

介護高齢課 介護・高齢者福祉グループ ☎ 52-1111（内線 175）

各支所 山方 ☎ 57-2121 美和 ☎ 58-2111 緒川 ☎ 56-2111 御前山 ☎ 55-2111

※上記のほか、お近くの民生委員児童委員にもお気軽にご相談ください。

平成 28 年度 情報公開・個人情報開示状況をお知らせします

「常陸大宮市情報公開条例」及び「常陸大宮市個人情報保護条例」に基づき、平成 28 年度における開示請求及び開示の実施状況についてお知らせします。

市が保有する行政情報の開示請求は、市民の方や市内にお勤めの方であればどなたでも請求することができます。開示が原則ですが、個人のプライバシーや公益を守るため、特定の個人が識別される情報や市が行う事務事業に著しい支障を生じるおそれのある情報などは、非開示または一部開示となることがあります。また、行政情報が存在しない場合等においては対応できないことがあります。

●情報開示請求の件数 (単位：件)

実施状況 実施機関名	開示請求 件数	任意的開示 申出件数	計
市長	0	5	5
教育委員会	0	1	1
計	0	6	6

※任意的開示申出
市情報公開条例に定める開示請求権者以外の方からの請求

●情報開示実施状況 (単位：件)

実施状況 実施機関名	開示又は非開示の決定件数					不 服 申立て の件数
	開 示			非開示	情 報 不存在	
	うち 全部 開示	うち 一部 開示				
市 長	5	4	1	0	0	0
教育委員会	1	0	1	0	0	0
計	6	4	2	0	0	0

●個人情報開示請求の件数 (単位：件)

実施状況 実施機関名	開示請求 件数	訂正・消去及 び利用停止 の請求件数	計
市長	2	0	2

●個人情報開示実施状況 (単位：件)

実施状況 実施機関名	開示又は非開示の決定件数					不 服 申立て の件数
	開 示			非開示	情 報 不存在	
	うち 全部 開示	うち 一部 開示				
市 長	2	1	1	0	0	0

▶ 情報開示請求手続きについて

閲覧や複写したい行政情報があるときは、当該情報を保有する部署に請求書を提出してください。閲覧は無料ですが、複写を希望する場合は手数料が必要となります。

▶ 問い合わせ

総務課 庶務・法制グループ ☎ 52-1111 (内線 318)

4/28

小瀬高等学校デュアルシステム提携協定書調印式

県立小瀬高等学校の会議室で、デュアルシステム提携協定書調印式が行われました。デュアルシステムとは、主に工業高校が取り入れていて、教育課程に企業派遣実習などを採用し、授業の単位として認定するものです。

今回、小瀬高等学校福祉コースと市内の介護施設等が、福祉分野では県内初となるデュアルシステム協定を結びました。これまで小瀬高校では147人が福祉コースで学び、資格取得のためにヘルパー研修など施設での実習を行ってきた実績があり、その多くが福祉施設へ就職しています。

この協定を結んだことによって、福祉コースの3年生6名が10月から13日間、就職を希望する施設を優先して実

習を行います。

介護施設の現場で実習を重ねることで、働くことの喜び、社会の厳しさを学び実社会の模擬体験をします。

調印式のなかで、生徒代表決意表明として手塚詩織さんが「少子高齢化が進む社会に貢献できる人間になれるよう精いっぱい頑張ります」と力強く述べました。

また、生徒をさまざまな立場・視点から応援するため、調印式後には福祉デュアルシステム運営指導委員会（運営指導委員長：廣原紀恵茨城大学教授）が発足しました。今後、この委員会を通して生徒の実習の後押しをしていきます。



▲ 決意表明する手塚さん



▲ 調印式終了後の記念撮影

5/8

久慈川で鮎の稚魚放流

鮎の稚魚の放流が、久慈川漁業協同組合の協力により、道の駅常陸大宮かわプラザの河原で行われました。

この放流には、総合的な学習の時間を利用して大賀小学校の4～6年生34人が参加しました。放流されたのは、体長12センチメートルほどの約5,000匹の稚魚。

児童たちは、バケツに入った稚魚を次々と久慈川に放流しました。参加した児童のひとり「大きくなって帰ってきてくれることを願って放流しました」と話していました。

放流のあと、大賀小学校の児童は河原のごみ拾いをして環境の美化に努めました。



▲ 放流の様子



▲ ごみ拾いをする児童たち

県立常陸大宮高等学校で1～3年生全員を対象にしてスケアード・ストレイト教育技法※を用いた交通安全教室(主催:大宮署・常陸大宮高校、後援:JA 共済連茨城)が行われました。

教室では、校庭に模擬道路等を作り、プロのスタントマンが実際に起こった交通事故を再現。車が自転車に衝突する事故や自転車同士の事故、歩行者が運転手の死角に入り引きずり込まれる様子や、大型車の内輪差による巻き込み事故などを見学しました。

さまざまなパターンで、本物さながらの事故の再現を目の当たりにした生徒からは時折悲鳴があがりました。

この教室を通して生徒たちは、一瞬の不注意や交通ルールが無視などから起こる交通事故の恐ろしさを体感しました。そして交通事故に遭わないためには、交通ルールを守り、危険予測をすることが重要であると学びました。

※スケアード・ストレイト教育技法とは、危険な自転車走行に伴う交通事故の実演により、生徒に危険性を疑似体験させる技法のこと。



▲ 真剣に見つめる生徒たち



▲ あっ！事故だ!!



▲ 交通安全の誓いをする生徒会長



パラオ共和国について紹介します

alii アリー (パラオ語でこんにちは)
お寿司大好き！今月は私ジェニーがパラオの食べ物について紹介します。
パラオに親しみを持ってもらえたら嬉しいです♪

食べ物の紹介

パラオではタロイモやフルーツ、魚介類などの地元の新鮮な食材がよく食べられています。熱帯雨林気候であるパラオは、米を栽培することができず、アメリカやタイから輸入しています。輸入品は値段が高いため、入手が難しく、米の代わりにタロイモやタピオカを主食としてきました。タロイモは温暖な地域で作られている根菜で、日本のサトイモもタロイモの一種です。

また、パラオは太平洋に浮かぶ島々の国なので、多くの魚を捕まえることができます。昔から唯一のタンパク源として魚が食べられてきました。そのため、私は日本の「さしみ」や「寿司」も大好きです。

その他にも、パラオではココナッツをデザートとして食べることが多く、ココナッツキャンディーや、ココナッツ入りパンプキンなどを作って食べます。とってもおいしいですよ！

日本に来て感じたこと

「ワオ！」これは私が初めて日本に来て、何度も発した言葉です。日本がどんなに素晴らしいところであるか、ということに驚いただけでなく、たくさんの自動販売機があることや、常にいろいろな種類の飲み物が揃っていることにも、とてもびっくりしました。

日本は私にとって、いつも遠い国で、神秘的なところのように思っていたので、自分が本当に日本にいることが信じられず、夢が叶った嬉しさで涙がこぼれそうでした。私は日本人を敬愛しています。非常に競争的な社会ではあるけれども、日本人はいつも互いに敬意を払い、礼儀正しく、とても謙虚です。その姿勢は、とても目を見張るものです。素晴らしいと思いました。

常陸大宮市の皆さん、私のことを見かけたら、声をかけてくださいね！

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

国内最大の総合的なスポーツの祭典である国民体育大会が、昭和49年に行われた第29回茨城国体『水と緑のまごころ国体』以来、45年ぶりに茨城県で開催されます。本市もなぎなた競技の会場となっていますので、みなさんと国体を応援しましょう。今回はいきいき茨城ゆめ国体の概要などを紹介します。

《第74回国民体育大会の概要》

名称 第74回国民体育大会
愛称 いきいき茨城ゆめ国体
スローガン 翔べ 羽ばたけ そして未来へ
期間 平成31年9月28日（土）～10月8日（火）11日間
総合開・閉会式会場 笠松運動公園陸上競技場
（ひたちなか市佐和2197-28）

《常陸大宮市開催競技》

種目 なぎなた競技（正式競技）
会場 西部総合公園体育館
会期 平成31年9月29日（日）～10月1日（火）3日間

マスコットキャラクター
いばラッキー



幸運のエネルギーでできたラッキー星のかけらがはじけて、地球の茨城にやってきました。手を振ると左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができます。みんなに幸運を届けることが大好きで、好奇心が旺盛!!頭にアンテナで幸運の届け先をいつも探しています。

4/24 いきいき茨城ゆめ国体常陸大宮市実行委員会

いきいき茨城ゆめ国体2019開催に向けて、本市では既に昨年9月21日に常陸大宮市実行委員会（会長：三次市長）が設立されています。

本年度の第1回常任委員会及び第2回総会が、くりえーとセンター大宮で開催されました。総会には約60人の実行委員が出席し、前年度の事業報告、今年度の事業計画及び予算について審議し、承認されました。

今年度の事業は、来年3月4日にミニ競技会を行います。これは来年度（平成30年度）に行われる国体リハーサル大会の円滑な競技運営力の向上と予行練習を兼ねて実施するものです。

また、市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げられるよう市民運動として、花いっぱい運動、ポスターコンクール、ボランティア、協賛の募集等を実施する予定です。実行委員会では今後、総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通の4つの専門委員会を設置し、大会成功に向けて準備を進めていきます。



▲挨拶する三次市長

5/20 美和小・緒川小茨城国体ダンス

市内の小学校で一斉に運動会が開催され、美和小学校・緒川小学校では、児童による茨城国体ダンスが、いばラッキーとともに発表されました。



▲緒川小学校運動会でのダンス

5/21 県民総体兼国体茨城大会

西部総合公園体育館で、平成29年度県民総合体育大会兼第72回国民体育大会茨城県大会なぎなた競技が開催されました。当日は、少年の部、成年の部で演技競技、試合競技が行われました。選手は、日ごろの修練の成果を発揮すべく集中した演技、試合を披露しました。



▲気合十分の試合競技

5/3 地元の野草を知ろう！

地元の自然を知り、自然を楽しみながら、野草の香りと普段味わえない味を知ってもらうことを目的に、野草を味わう会（主催：市環境市民会議）が開催されました。

緒川薬草研究会の協力により予め採取しておいた野草を、緒川総合センター調理室で山菜おにぎり3種と天ぷら、おひたしなどに料理し、野草のお弁当を作りました。その後、おがわふれあいの森に移動して森を散策しながら、春の野草の名前や野草が育つ環境などについて説明を受けました。お昼には自分たちで料理した野草のお弁当を楽しみ、自然を満喫した1日となりました。



▲ 野草を調理する様子



▲ 野草のお弁当

5/12 LPGAステップアップツアー表彰式

市内小場にある静ヒルズカントリークラブで、LPGA（Ladies Professional Golf Association）ステップ・アップ・ツアー静ヒルズレディース森ビルカップ2017（主催：一般社団法人日本女子プロゴルフ協会）が開催されました。

本市はこのツアーを後援。3日間に及んだ熱戦を制し、初代チャンピオンとなったのは、アマチュアの明秀学園日立高等学校3年生平塚新夢選手でした。

平塚選手は優勝スピーチで「予選会から出場したこの大会で優勝できて嬉しいです。皆さんありがとうございました。」と話していました。

優勝の副賞として、常陸大宮市と那珂市の両市から、特産品の詰め合わせセットが贈られました。



▲ 副賞を手渡す綿引副市長

5/18 「地域の現状と課題」について意見交換

市議会では、議員自らが地域に出向き、議会活動の状況を報告するとともに、貴重な意見を直接聞き、意見を交換する場として、議会報告会を開催しています。

市内2会場（大宮・緒川）で、同時刻に同じ内容で開催され、緒川会場では県立小瀬高等学校の生徒も参加。2会場で合計133人の参加がありました。

小瀬高校生からは「通学路の道路状況が悪いので直してほしい」、「那珂市や旧桂村方面からのバスがあれば小瀬高校の生徒が増える」など身近な問題への質問が投げかけられました。市民からは、駅周辺整備やイノシシ対策、集落支援員制度などについて意見、要望があり、それらについて議員は丁寧に答えていました。



▲ 大宮会場の様子

5/22 緑のカーテンづくり講習会

講師にグリーンアドバイザーの小瀬梅子さんを招いて、緑のカーテン作り講習会（主催：市環境市民会議）が開かれました。

参加した8人は、以前にも緑のカーテン作りに挑戦したことがある人、今年初めて取り組む人と様々。緑のカーテン仕立てにする植物は、夏野菜のゴーヤ。聞きやすく分かりやすい解説のあと、苗を使った実技を行い、土の作り方、支柱の立て方、摘心の仕方、追肥について学びました。

参加者からは積極的に質問や失敗例が挙げられました。講師から丁寧に解説や原因を説明されると、納得した様子で参加者同士話が弾んでいました。

今夏には、皆さんが一生懸命育てた素敵な緑のカーテンを見られることでしょう。楽しみです。



▲ 実技に取り組む参加者のみなさん

5/13

ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン植樹式

ピジョン株式会社による第31回ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン植樹式が、美和地域のピジョン美和の森で開催されました。

「育児と育樹、心はひとつ」をスローガンに1987年から続くこの植樹活動は、赤ちゃんを育てること（育児）と木を育てること（育樹）が、どちらも周囲の人たちの温かい愛情に守られて成人（成木）になることに相通ずるという考えに基づき毎年行なわれてきました。



▲ 式典は和やかな雰囲気の中で

当日は朝から激しい雨が降り、敷地内にある「すくすくハウス」で行われた式典では、参加者を代表して2家族が感想を述べると会場は和やかな雰囲気包まれ、参加者全員が改めて「子育て」への思いを共有したようでした。両家族へはピジョン株式会社と市から記念品が贈られました。

雨の影響で中止も検討された植樹でしたが、足場の悪い中、美和木材協同組合の協力により、参加した全家族が無事に広葉樹の苗木を植えることができました。



▲ 無事に植樹しました

5/14

川原の音楽会2017

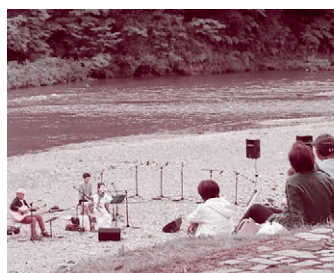
川原の音楽会 2017が家と川の河川敷で開催されました。今年は、前日の雨の影響で予定していた SUP(サーフボードに乗って漕ぐスポーツ) は実施できませんでしたが、演奏時間を10時から16時まで設けたため、河原でゆったりと音楽を楽しめました。

観客は、時折通過する水郡線の列車に手を振ったり、農村公園内の出店ブースから昼食などを購入して、好きな場所で演奏を楽しみながら、美味しく口に運んでいました。また、今回初めて市が所有する移動式赤ちゃんの駅を設置。テント内で授乳やおむつを交換できる場所を確保し、赤ちゃんも参加しやすい環境を整えました。

さらに、茨城大学航空技術研究会の学生がドローン(無人航空機)を上空に飛ばして、リハーサルを空撮するなど、新しい試みも始まった音楽会となりました。



▲ 赤ちゃんの駅



▲ 音楽会の様子

5/14

オカリーナコンサート

緒川地域のオカリーナの森で「2017 春 宗次郎森の音楽会 in 常陸大宮」が開催されました。

来場者は、小瀬沢口の駐車場から会場である野外音楽堂までの700mの遊歩道を歩きながら、新緑の森の爽やかな空気を楽しみました。

野外音楽堂に心地よい風が吹き抜けるなか、観客は、木々のざわめきや小鳥のさえずりとともに、森の中に響きわたる宗次郎さんのオカリーナ演奏の澄んだ音色に耳を傾けていました。

また、演奏会の最後にはお楽しみ抽選会があり、当選番号が発表されるたびに大きな歓声があがりました。



▲ 新緑の野外音楽堂

5/15-6/16

国際交流協会写真展

市役所本庁舎1階ロビーで、市国際交流協会主催～世界の友と手をつなごう～国際交流写真展が開催されました。

本写真展では、平成25年から平成28年に市国際交流協会が実施した海外訪問交流会、国際交流フェスティバル、外国料理講習会などの国際交流活動の写真が多数展示されました。

また、エチオピアや中国などの国際色豊かな民族衣装や、オーストラリアやフィリピンなどの工芸品も展示され、じっくり鑑賞する市民の方々の姿が多く見られました。



▲ 熱心に写真展に見入る皆さん

5/20

笑顔があふれる! おおみや元気食堂

「いま子育て中のお母さんは、かつての自分なんです」と話す代表の山崎さん。昨年12月に、志村大宮病院施設内のカフェテリアエルマウに、おおみや元気食堂（月1回開催）をオープンしました。

主婦たちがボランティアで調理・接客を担い、この活動に賛同したJA常陸営農経済センター・直売所生産者、いばらく乳業（株）、水戸ヤクルト販売（株）が無償で食材を提供しています。

山崎さんは、「この食材を使った『おいしい常陸大宮』をみんなと一緒に食べて、元気になる場所にしたい」と話していました。

※次回は7月15日（土）開催予定。



▲ 真心のこもった温かい昼食を提供

Vol.36

職員のつぶやき ～職員リレートーク～



▲ 頑張りますので応援してください!

昨年4月に常陸大宮市消防本部に採用された鈴木聖弥です。私は4月から9月までの5カ月間、茨城県にある茨城県立消防学校に入校し、消防士としての基本的な知識と技術を学んできました。

9月から東消防署に配属され、消防士として火災や救急の現場に出動しました。訓練で行くことと現場での活動とは全く違い、現場活動の大変さを実感しました。

消防士となり1年を終え、やっと慣れてきた部分と、まだまだ知識や経験が不足している部分があります。日々訓練、勉強に励み、一人前の消防士になりたいと思います。そして市民のみなさんの生命と財産をしっかりと守っていきます!

5/23-25

大宮ばら愛好会展示会

本市の花はバラ。市役所1階ロビーで大宮ばら愛好会会員によるバラの展示が行われました。40個もの器に飾られた色とりどりのバラが一斉に展示され、ロビー内はふんわりとバラの香りに包まれました。

会長の荒井保さんは「今年は暖かい日が多くバラが散ってしまうのではと心配しましたが、無事に展示会ができて良かったです」と話していました。会員の皆さんが毎日のように手入れをして綺麗に花を咲かせた数々のバラは、市役所を訪れた人々の心を和ませていました。



▲ 展示されたバラ

5/25-28

押し花合同作品展

北町のふれあいギャラリーで、第4回押し花合同作品展が開催されました。これは、大宮公民館で講座を開講しているサロン花工房とコスモスの会が主催し、会員が制作した作品を展示したもの。時間が経っても花色が変わらない手法での押し花は、まるで絵画のようで見る人を感動させる力がありました。

また、作品展では多くの人に押し花の魅力や楽しさを知ってもらおうと押し花体験会が開かれ、幼児から大人まで多くの来場者がキーホルダーや葉書をキャンバスに押し花を楽しんでいました。



▲ 作品展の様子

知っていますか？市役所の桜にまつわるこんな話

市役所本庁舎の周りには、樹齢70年を越す桜の木が何本もあり、お花見スポットとして人気があります。市役所庁舎が建つ前からある桜、この桜についての寄稿がありましたのでご紹介します。

※寄稿いただいた文章を編集して掲載しています。

～桜の思い出～

市役所の桜、毎年楽しみに開花を待つ1人です。

現在の市役所一帯には、終戦後の学校教育制度の改正により開校された初期の大宮中学校がありました。

私たち昭和10年・11年生まれの同期生は、昭和23年4月に新制中学校へ入学しました。木造平屋の東西に延びた、南向きの長屋風校舎が二棟築造されていたと記憶しています。その西側の一段低い畑にグラウンドが整備されることとなり、全校生徒、教職員、関係者も一緒に整備をしました。体育の時間には、グラウンドの水はけを良くするため、蒸気機関車で使った石炭の燃えカス（『炭カラ』と呼んでいた）を、常陸大宮駅から袋に詰めて徒歩や荷車で運搬したり、久慈川の河原から袋に詰めた砂を徒歩や木炭トラックで学校まで運びました。大きな石製のローラーでの整地作業も重くて大変でしたが、とても水はけが良くなり、コンディションが良いグラウンドとして好評でした。

昭和24年にグラウンドが完成し、大宮中学校に野球部が

スタートすると、私を含め同期10数人が入部しました。そして、このグラウンドの完成を祝って、PTAや保護者が桜の苗木約30本をグラウンドの周りに植樹するのを野球部員全員で手伝いました。

今、市役所となった庁舎の東側には、時代は変わってもみんなで植樹した“あの桜”が毎年見事な花を咲かせています。

今年4月15日に見た、少し強い南風に吹かれて舞う桜吹雪が桜の老樹が見えなくなるほどの勢いで舞い落ち、見事な絵画を見ているようなその景色は、今でも目を閉じると思い浮かべられます。

現在は当時の思い出を語り合う仲間も少なくなり、寂しさが増していますが、来年もまた観ることができることを祈りつつ、この桜への想いを書き留め、拙文の筆を置きます。

平成29年4月 田村雄一郎
(常陸大宮市下町在住)

スポーツ大会結果

第13回常陸大宮市近郊 中学校女子バレーボール大会

開催日：平成29年5月3日・4日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園体育館、御前山トレーニングセンター
参加チーム：24チーム
優勝 常陸大宮市立山方中学校
準優勝 常陸太田市立金砂郷中学校
第3位 ひたちなか市立田彦中学校
東海村立東海南中学校



▲優勝した山方中学校

第5回常陸大宮市近郊 中学校女子ソフトボール大会

開催日：平成29年5月14日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園多目的グラウンド
参加チーム：8チーム
優勝 ひたちなか市立大島中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 ひたちなか市立那珂湊中学校

おめでとう!!



地域おこし協力隊

No.14

がゆく

地区活性化担当の志賀です。5月6日に諸沢地区で、手植えでの田植え体験イベントを開催しました。

当日は都内からの参加者や茨城大学生、パラオ共和国からの研修生など国籍や年齢の異なる約15人が参加し、さらに見物に来た人々を含めると30人以上が田んぼに集まりました。参加者は初めて田植えをする人ばかりで、最初はぬかるむ足元に戸惑っていた様子でしたが、徐々に歩き方や植え方のコツを掴み、きれいに植え終わることが出来ました。



▲みんなで一生懸命植えました！

今回のイベントの企画・開催を通して私が一番感じたことは『何事も経験である』ということです。初めてのイベント企画で参加者が思うように集まらずに不安だったこと、何をどう準備してよいのか分からず手探りだった時に、多くの人が力を貸してくださり非常にありがたかったこと、これらは行動を起こさなければ感じ得ないことでした。「疲れたけど楽しかった」という参加者や「この年になって、にぎやかな風景がまた見られるなんて嬉しい」という見学に来たおばあさんの声を聞き、無事に開催できて良かったと一安心です。9月の稲刈りまで心を込めてお米を育てていきたいと思っています。



いっしょにまちづくり



大宮第二中 1年
坂本 春花

私は、5月14日（日）に開かれた川原の音楽会を母と一緒にお手伝いしました。去年は来場者として訪れて演奏を聞いたりしたのですが、今年は自分も実行委員の一員として会場でお手伝いしてみると、見ていだけでは気が付かなかった発見もあり、とても楽しかったです。大人の市民の方たちが実行委員会を作って、企画や運営などを行っていること、たくさんの方の協力でこのようなイベントが開催されるのだということが分かりました。

また、私達中学生にも色々できることがあることも分かり嬉しかったですし、これからは機会があればお手伝いをしたいと思います。川原の音楽会は、常陸大宮市の自然の素晴らしさを実感し、この素敵な環境で、美しい音楽や美味しいものを楽しむことのできるイベントです。このような市の魅力を活かしたイベントが開催されることをもっともっとたくさんの方に知ってもらい、参加してほしいと思います。



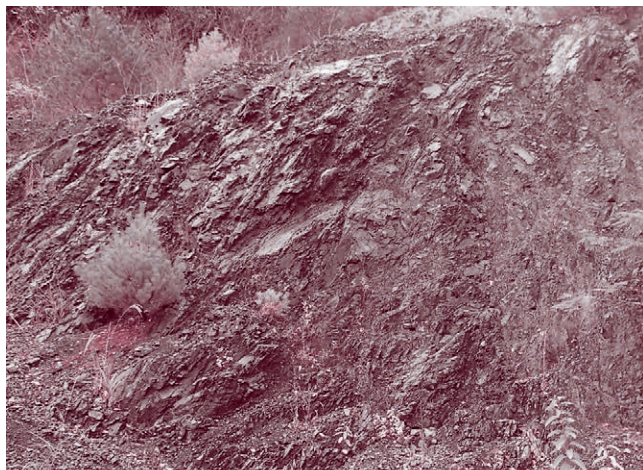
常陸大宮の大地を探る

理学博士 菊池 芳文（自然部会地質分野専門調査員）

2011年の「東北地方太平洋沖地震」以降、各地で地震が頻発し、巨大地震の発生や火山の噴火に注意が注がれています。そうした地球の活動は、人の営みに被害を及ぼすことから“負の出来事”と言えます。しかし、歴史的にみると生物に欠かせない多くの恵みを与えてくれているのも事実です。

地球の歴史は約46億年といわれています。現在に至るまでには惑星の地球衝突、地球凍結や温暖化、巨大地震や巨大噴火など、想像を絶するような事件が多数発生しました。また、“進化は絶滅の歴史”とも言われ、数知れない種類の生物が絶滅し、同時に新たな動植物が誕生したことも判明しています。つまり、現在の自然環境は、全て地球の活動から出来上がったということです。常陸大宮市でも地球の活動から誕生したものがあります。それは、金・砂金、火打石（瑪瑙・玉髄）、石炭（亜炭）、碎石に代表される地下資源で、ある時期（一部は現在も）の地域経済を担いました。

地質分野では筆者、千葉科学大学教授八田珠郎氏、同大学研究補助員菊池美波氏を中心に、現地調査と試料分析装置を駆使し“専門性の高い市史”の完成に向けた研究を進めて行く所存です。



▲ 陸源性堆積物の泥岩層(家和楽)

常陸大宮の基盤を成す地層

常陸大宮市の大地は、今から1億5千万年以上前の中生代ジュラ紀の海底で堆積し、その後の隆起で陸地となった八溝層群の地層が基盤となっています。八溝層群の特徴は、陸地起源の堆積物である礫岩、砂岩、泥岩と、陸地から離れた遠洋の環境で堆積したチャートが、破壊や変形を受けて様々な大きさの岩塊となり、混在した状態で堆積していることです。

これは、海洋プレートが地球内部に潜り込む際に、陸地や周辺域の地層を引きずり込むことで発生した現象で、付加体堆積物とも呼ばれます。

ほかに、マグマが貫入し冷え固まって花崗岩類も認められます。市内の金はマグマの貫入に伴って誕生したものです。そのため新たな鉱物の存在も期待され、市史編さんは意義深いものとなりそうです。



▲ 遠洋性堆積物のチャート層(舟生)

■問い合わせ■ 文化スポーツ課
文化・スポーツ G
☎ 52-1111（内線 344）

【問い合わせ】

茨城県消費生活センター
常陸大宮市消費生活センター
※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

029-225-6445
52-2185(直通)(本庁商工観光課内)

見守り 新鮮情報

趣味の会で知り合った人に勧められて、
1年前に仮想通貨への投資の説明会に
行った。「仮想通貨

を購入
すると価値が

上がる」と言われ、約90万
円振り込んだ。「1年経ったら
会社が買い取る」と言われ
ていたが業者と連絡が取れ
ない。返金してもらいたい。
(60歳代 女性)



知人から誘われた 仮想通貨への投資 もうかるはずが…

ひとこと助言



分からなければ
契約しないで

見守るくん

- 知人から説明会やセミナー等に誘われ、売却利益を目的に仮想通貨を購入したところ、もうかるどころか支払ったお金も戻ってこないという相談が寄せられています。
- 仮想通貨は、価格が急激に低下するなどのリスクを伴うため、将来必ず値上がりするものではありません。仕組みや取引に伴うリスク等がよく分からなければ決して契約しないでください。
- 仮想通貨交換業の登録がなければ、国内で仮想通貨と法定通貨との交換サービスは行うことができません。
- 不安を感じたときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第280号(2017年5月16日)発行：独立行政法人国民生活センター

善意をありがとう

<社会福祉協議会へ>



常陽銀行大宮支店 未使用タオル250本

<教育委員会へ>

(順不同・敬称略)



常陸大宮ライオンズクラブ 100,000円



今月号から FDH を担当します西消防署の鹿島です。楽しく、分かりやすく消防本部のことや防災などについて伝えていけるように、いろいろコーナーを設けて広報していきます。どうぞよろしくお願いします。

自己紹介

鹿島 拓人（かしま たくと）
常陸大宮市山方出身
趣味：サーフィン、音楽、旅



風水害に備えて

これからの季節は、梅雨やゲリラ豪雨、台風の到来などによる水害が心配されます。そのような水害から身を守るためには、日ごろの準備と情報収集が必要です。水害が予想される場合、まずは情報収集を行うこと、日頃から気象状況を把握しその動向に注意することが大切です。

また、テレビやラジオだけでなく、インターネットや SNS を活用するなどあらゆる方法で情報収集することを心掛けるようにしましょう。

大雨や地震が起こると土砂災害にも注意しなければなりません。一般的に1時間に20㎜以上、降りはじめから100㎜以上の雨が降り続くと危険性が高まります。

崖付近や造成地などでは気象情報に十分に注意し、土砂災害に備えた万全の対策をとることが大切です。



お知らせ

消防本部って一日どんな仕事をしているの？どんな訓練をしているの？など、疑問や普段から気になることを募集しています。お気軽にお問い合わせください！！

■問い合わせ■

常陸大宮市消防本部 西消防署 ☎ 56-2119



8月号の耳より情報を募集します！

8月号のテーマは【道の駅常陸大宮かわプラザの楽しみ方～夏～】です。みなさんのとっておきの楽しみ方をぜひご紹介ください。7月19日（水）までに、郵便またはファックス、Eメールでお送りください。

問い合わせ 〒319-2292 常陸大宮市中富町 3135-6

政策審議室 秘書広聴課

電話 52-1111（内線 312）

ファックス 53-6010

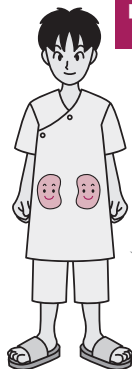
Eメールアドレス hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

QRコードからの投稿はこちら



あなたの“腎臓” 疲れていませんか？

腎臓の働き

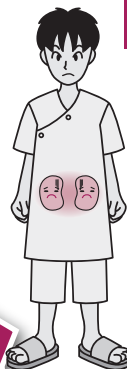


- ①尿をつくって老廃物を体の外に出す
- ②血圧を一定に保つ
- ③血液をつくるもとになるホルモンを出す

腎臓の働きが徐々に低下していくと…



慢性腎臓病(CKD)



<定義>

- ・たんばく尿が出ている
 - ・eGFRが60未満※
- これらのいずれか、または両方が3か月以上続いている状態のこと

自覚症状がないまま進行していきます

放置しておくと
透析に…

早く見つけることが
大切!!

慢性腎臓病(CKD)になると…

脳卒中や心筋梗塞などの発症率が**約3倍**に！

腎臓はいったん働きが弱まると治りにくい

こんな人は注意

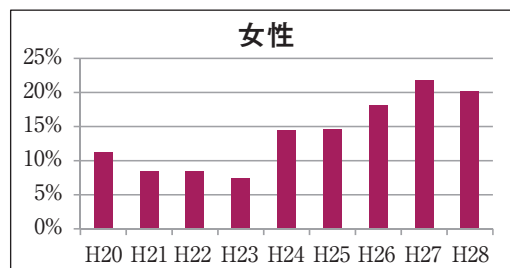
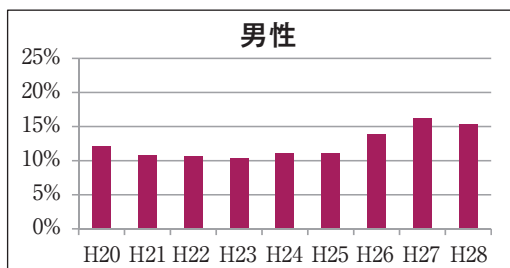
- ・糖尿病
- ・肥満
- ・高血圧
- ・メタボリックシンドローム
- ・脂質異常症
- ・喫煙者
- ・高尿酸血症
- ・高齢者

常陸大宮市の現状

健康診査の結果、慢性腎臓病の疑いのある方は年々増加傾向にあり、特に女性では**5人に1人**が腎臓の働きが低下している、という結果でした。

< eGFR ※ 60 未満者の割合の年次推移 (70 歳未満) >

出典：常陸大宮市健康推進課



※ eGFR とは：血液検査の血清クレアチニン値と年齢・性別から腎臓の働きを計算した値。60 未満の場合慢性腎臓病が疑われます。「60」は腎臓の働きが正常な場合の 60% という意味です。

腎臓は目で見ることができませんが、腎臓の働きが弱まっているかどうかは健康診査でわかります。

年に 1 回、健康診査を受けて自分の体を確認しましょう。

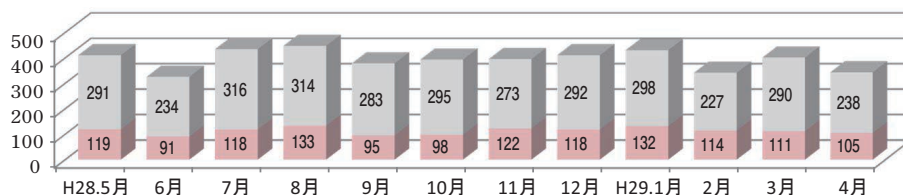
平成 29 年度も、各地域で健康診査を実施します。詳しい内容については、3 月に各戸配布しました「平成 29 年度各種健（検）診について」、健康カレンダー、広報 常陸大宮お知らせ版、ホームページでご確認ください。

■問い合わせ■ 健康推進課 ☎ 54-7121

〈常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況〉

■ 救急車以外 ■ 救急車

※救急受け入れの人数を月別に表しています。(休日・時間外を含む)



ひたまるがゆく

5月14日、久慈川河川敷で行われた川原の音楽会2017に参加したひたまる。本市出身のプロサクソ奏者寺門正人さんをはじめとして、さまざまな楽器での演奏や歌が披露されました。河原で素敵な演奏に聞き入り、のんびりとした時間を過ごしたひたまるは、楽器を演奏してみたいと農村公園内に設置されていたアルペンホルンに挑戦！しかし、皆さんのように上手には吹けませんでした。来年こそは楽器を演奏できるようになりたいと思ったひたまるでした。



▲頑張っても音が出ない(T_T)

スポーツクラブひたまる25情報局 Vol.34

5月20日(土)、ひたちなか市でノルディックウォーキング版の歩く会「平磯ノルディックウォーキング」を開催。当クラブのほか、ひたちなか市と那珂市のクラブも参加し、計100人近い参加者でにぎわい、平磯のご当地キャラみなとちゃんや地元高校の生徒たちも参加しました。この3クラブ合同の企画は、7月15日(土)に那珂市の県民の森で、11月26日(日)には市内で開催されます。クラブ会員以外の方も多数参加しますので、皆さんもぜひご参加ください。ボールの貸し出しもしていますので、初心者の方もお気軽にどうぞ。



■問い合わせ■

スポーツクラブひたまる 25 事務局 ☎ 55-9666
生涯学習課文化スポーツG ☎ 52-1111 (内線 342)

御前山ビオトープ周辺の植物等

本州、四国、九州に分布し、伐採跡地や林縁などの明るい場所に多い落葉高木です。雌雄別株で、6～7月頃、枝先に長さ7～20cmの花序を伸ばします。雄花は数個ずつつき、雌花は1個ずつつきます。どちらの花にも花弁はありません。果実は直径8mmのいびつな球形で、9～10月に褐色に熟します。種子は黒色です。和名は、新芽が赤い色をしておりカシワの葉と同じように葉に食物をのせて食器として使ったことによります。

アカメガシワ



(トウダイグサ科アカメガシワ属)

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

常陸大宮市の人口

(6月1日現在・推定常住者)

総人口 41,527 人

(男 20,487 人 女 21,040 人)

世帯数 16,092 世帯



QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 6月 第153号

発行日 平成29年6月26日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



再生紙と植物油インクを使用しています。